

# けんちゅうWith!



2020. 6. 26 No.2

## 第1回地域家庭教育推進県中ブロック会議開催！

6月12日（金）に県中地区13名の家庭教育推進委員の皆様にお集まりいただき、「第1回地域家庭教育推進県中ブロック会議」を開催しました。生活環境が急変する中、子どもたちのがんばる姿やできたことを認めてあげるなど「自己有用感を高める」ことが大切であるとともに、子どもの生活に合わせて親も一生懸命頑張っていると「親自身もほめてあげること」で親の自己有用感も高まるのではとの提言がありました。「ほめてあげる」「認めてあげる」というコミュニケーションが大切であると改めて実感しました。

大事なことは・・・

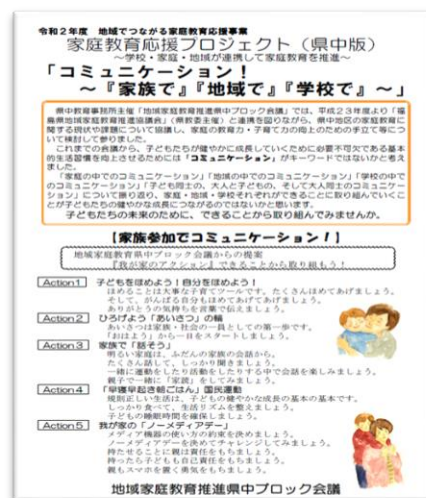
**子どもをほめる！  
親も自分をほめる！**

ことなのだ！



ブロック会議の提言を受けて「令和2年度家庭教育応援プロジェクト（県中版）」を作成しました。各学校など関係機関へ送付いたしますのでご利用いただければと思います。なお、家庭教育応援プロジェクトはホームページにも掲載してあります。どうぞご利用ください。

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/70210a/blockmeeting.html>



## 太田福祉記念会の「子ども朝ごはん提供事業」の実践



ブロック会議の講話では、社会福祉法人太田福祉記念会常務理事の佐々木 俊仁 様においでいただき、太田福祉記念会で実践されている「子ども朝ごはん提供事業」について講話をいただきました。家庭の養育問題や子どもの貧困、虐待になかなか学校や行政の支援は届きにくいものです。太田福祉記念会では、家庭の養育機能を補完する地域のセーフティネットづくりの一環として「子ども朝ごはん提供事業」を実践しています。平成29年度に熱海地区に「小中学生への朝食提供事業連絡会議」を立ち上げ、学校、行政（福祉協議会）、地域（民生児童委員）の支援を受けながら実践へとつなげました。家庭がSOSを言えるような環境作りはもちろんのことですが、家庭機能の低下を防ぐため小さいSOSに応え、健全な状態が維持されるよう横断的な支援にチャレンジしていることに意義があると思います。現在、県内では27箇所、県中域内では10箇所がふくしまこども食堂ネットワークに登録されています。「SOSを拾い上げる支援」が広がることで、内在化する「家庭の貧困」「子どもの虐待」に手を差し伸べることができる支援が県中域内へますます広がることを願うところです。詳しくは「ふくしまこども食堂ネットワーク」をご覧ください。

ふくしまこども食堂ネットワークホームページ [https://peraichi.com/landing\\_pages/view/gi5qo](https://peraichi.com/landing_pages/view/gi5qo)



## 社内で行う家庭教育に関する研修会

### 『家庭教育応援企業研修』

#### 実践していただく企業を募集しています！

各学校等において家庭教育の研修会を実施していますが、仕事の都合で参加できない、父親の参加率が低いなど、研修会に参加しにくい状況があります。また、企業においては、育児と仕事の両立や、男性の育児参加など、働き方の改革について企業内研修を充実させたいという意向もあると聞きます。

そこで、企業内での家庭教育の研修を実施し、より多くの方に家庭教育の啓蒙を図っていくことを目的とした「家庭教育応援企業研修」を計画し、実施していただける企業を募集します。研修を希望される場合には、県中教育事務所総務社会教育課担当まで御連絡ください。

- 研修の申し込み後、担当者と打ち合わせをしながら、研修内容や日時等の詳細を決めていきます。
- 各企業の御要望に応じたテーマ、それに応じた講師を紹介します。
- 講師派遣に係る旅費、謝礼は、福島県教育委員会で負担します。
- 講師との連絡調整や打ち合わせは福島県教育委員会担当者が行います。
- 研修の時間帯、内容については、実施企業の御要望に応じます。

#### 【研修テーマの例】

- ◇ 望ましい食習慣
  - ◇ いじめ対策
  - ◇ 個性の伸ばし方
  - ◇ 自己肯定感の形成
  - ◇ メディアコントロール
  - ◇ 非行防止
  - ◇ 読書習慣の形成
  - ◇ 子どもの寝め方
  - ◇ 規則正しい生活習慣
  - ◇ 運動の重要性
  - ◇ 学習意欲の向上
  - ◇ 親子のふれあい
- ※ その他、御希望の内容等に応じて研修テーマを設定できます。



#### 〈申し込み及びお問い合わせ〉

福島県教育庁県中教育事務所総務社会教育課(担当:高宮)

Tel:024-935-1488(内線 613) Fax:024-935-1494

家庭教育応援企業等推進活動報告書の御提出もお待ちしています！

各企業において実施いただいた家庭教育推進活動の活動報告書の御提出もお待ちしています。各企業においては、家庭教育の研修や地域の学校の見学受け入れ、高校生の企業体験など、様々な素晴らしい取り組みを実践している企業がたくさんあります。素晴らしい取り組みについては情報を共有していきたいと思っておりますので御協力のほどよろしくお願いします。

発行・編集 福島県教育庁県中教育事務所総務社会教育課

TEL:024-935-1488 HP: <https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/70210a/>

